

稲作だより

～ 第9号 ～

出穂は平年より2～4日早い見込み 適期適量の穂肥施用を!!

中干し後は「飽水管理」「間断かん水」で根の活力を維持!!

1 生育概況

表1 7月10日現在の生育状況 (作柄診断圃、農業技術普及課調べ)

品種 (地域)	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
はえぬき (尾花沢市尾花沢)	本年	61.6	540	10.7	41.0
	平年	55.4	575	10.3	39.3
	平年比・差	111%	94%	+0.4	+1.7
つや姫 (村山市河島)	本年	60.9	565	11.4	39.3
	平年	57.6	584	10.2	40.9
	平年比・差	106%	97%	+1.2	-1.6
雪若丸 (東根市野田)	本年	60.6	666	11.5	40.1
	平年	53.6	774	10.7	43.1
	平年比・差	113%	86%	+0.8	-3.0

2 当面の技術対策

(1) 適期適量の穂肥

中干しを終了し、穂肥は遅れず適期に、適量を施用しましょう。

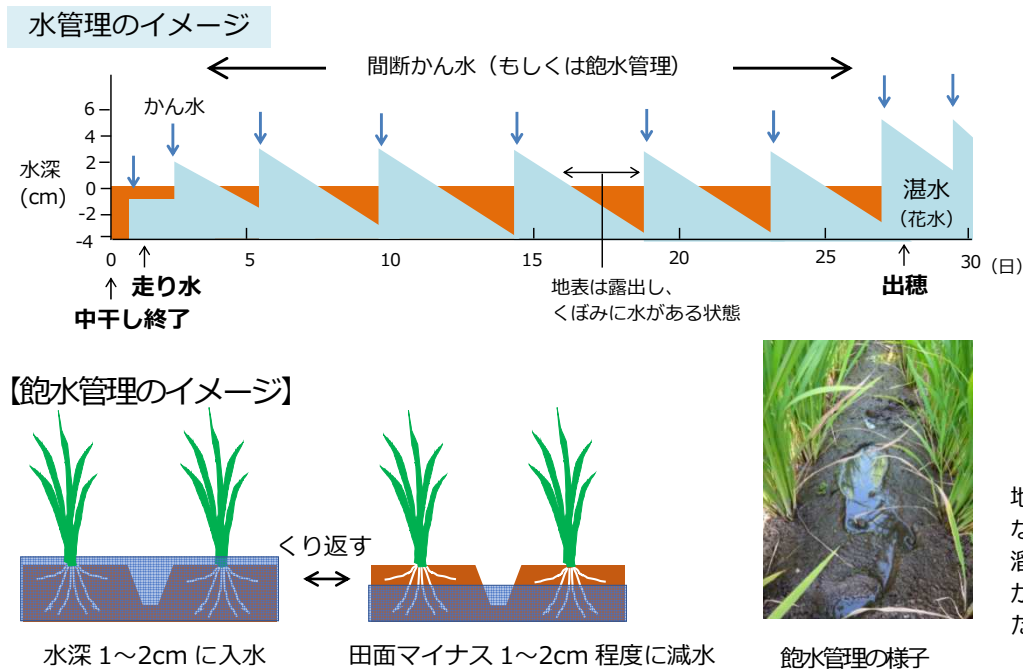
表2 各品種の穂肥の時期と施用量の目安 (平坦)

品種	N施肥量 (kg/10a)	施肥時期	追肥時の葉色		出穂期(平坦) 予測	穂肥適期(平坦) 予測
		出穂前日数	葉色板	SPAD		
あきたこまち (中山間)	2.0	20日	4.8	38	8/2 ～ 8/4	7/13 ～ 7/15
山形95号	2.0	25日	4.9	39	7/31 ～ 8/2	7/6 ～ 7/8
ひとめぼれ	1.5	20日	4.7	37	7/31 ～ 8/2	7/11 ～ 7/13
はえぬき	1.5～2.0	25日	4.8	38	8/1 ～ 8/3	7/7 ～ 7/9
雪若丸	1.5以内	25日	5.1	41	8/1 ～ 8/3	7/7 ～ 7/9
つや姫	1.0～1.5	30日	4.7	37	8/6 ～ 8/8	7/7 ～ 7/9

※ 中山間の穂肥適期は平坦の2～3日後になります。

(2) 「飽水管理」と「間断かん水」で根の活力維持！

- ・中干しが終了したら、走水（作溝に水を通すようにかん水）を行い、徐々に間断かん水・飽水管理に切り替えます。
- ・飽水管理（地表は露出し、くぼみに水がある状態を保つような水管理）は地温上昇を抑え、節水にもつながります。高温時には積極的に取り組みましょう。



(3) ケイ酸追肥のススメ

ケイ酸追肥は暑い夏を乗り切るための有効な手段です。積極的に施用しましょう。

穂肥の
効果UP

ケイ酸資材の効果

- ・光合成量の増加・根の酸化力向上
- ・窒素・カリの吸収量増加
- ・耐病性の強化
- ・倒伏体制の強化

(4) 病害虫防除の徹底を

- ・斑点米カメムシ類の発生は多く、7月2日に注意報が発表されています。特にイネ科雑草が繁茂している畦畔、農道周辺では発生が多いので、地域ぐるみで一斉草刈を徹底し、斑点米カメムシ類の生息密度を下げましょう。
- ・水田内のノビエ、イヌホタルイ等でも斑点米カメムシ類が増殖しやすいので、水田内に残った雑草対策も必要です。残草処理除草剤は使用時期（ステージや収穫前日数）に注意して使用しましょう。
- ・ほ場をよく見回り、葉いもちの早期発見、早期防除を徹底しましょう。

◎**熱中症・農作業事故に注意！** 気温の高い日が続きます！水分補給と休憩をごまめに取りましょう。